



Minami-hatoba_1(Shirouyasu_Suzuki)

2007-06-30

25回目の加圧リハビリ。

29日の朝、トイレで読んだ『利己的な遺伝子』には、この本が「道徳」を主張するものでないこと、「生まれか育ちか」を論ずるものでないこと、また他の動物の振る舞いを人の振る舞いの例にするということもないことが書かれていた。庭に出て[咲き続けているサフィニアの花](#)を撮って、仕事場に行ってBlosxomblogに入れる。日録をノートする。12時過ぎてきつね蕎麦を作って昼食。1時10分過ぎ頃、自転車で家を出て代々木上原駅へ行く。1時15分の千代田線に乗って、北千住に1時50分に着き、エスカレーターとエレベーターで3階の各駅停車の東武線下り2時発の電車に乗って2時10分竹ノ塚下車。タクシーで井上病院へ。いつもより10分早く2時20分に着いて、マッサージと加圧トレーニング。お腹の筋肉にゆっくり力を入れる運動、膝でボールを挟んで押す運動、横になって太股を後ろ引き、上に上げる運動などをした。3時に終わってタクシーを呼んで竹ノ塚の駅ビルのカフェ・フーゲツに行く。コーヒーとケーキ、「ザ・マンゴー」を食べる。3時半頃の竹ノ塚始発の電車以北千住から千代田線に乗り換えて代々木上原に戻る。雨になっていて、傘を差して自転車で帰宅。シャワーを浴びる。何処にも掴まらないでズボンがはけたのは画期的なことだ。豆乳を飲みながら夕刊を読む。仕事場に行ってmixiを見る。眠くなってソファでちょっと仮眠。麻理が帰ってきて、カレーを温め、サラダを作って、一緒に夕食。仮眠、「迷宮美術館」をうとうとしながら見る。ちょっと眠って、9時過ぎに仕事場に行って詩の改稿に手を入れる。10時半頃風呂に入る。出たから、掴まらないでパンツとズボンをはく。林檎1個と薩摩芋1切れと水羊羹と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。今日のマッサージと加圧トレーニングの後、痛みがかなり引いた。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:43:14 - shirouyasu - No comments

2007-06-29

以前書いて発表した三つの詩を改稿する。

28日の朝、トイレで読んだ『利己的な遺伝子』には、遺伝子の利己的な振る舞いが、社会生活のいろいろなところで、愛と憎しみ、闘いと協力、施しと盗み、貪欲と寛大などに現れることを述べるが、利己的であるべきだという主張をしているわけではなく、遺伝子のロボット機械であるわたしたちが遺伝子の利己的な振る舞いに従っているという事実を述べるだけだと書いてあった。ハイビスカスの花を撮ってから、庭に水を撒く。居間に掃除機を掛ける。汗をかいてシャワーを浴びる。仕事場に行って[あざやかな赤色のハイビスカスを花](#)をBlosxomblogに入れる。余位君に、約束していた「詩に実質」が掲載されている「るしおる」をポストに投函して送る。麻理がきつね蕎麦を作って昼食。仮眠、テレビを点けずに眠る。2時過ぎに起きて、コーヒーを淹れて飲む。仕事場に行って、2002年以降に書いて発表した詩の改稿に取りかかる。5時頃、カレーを作る。麻理が肉と玉葱を煮始めた後、わたしがジャガイモと人参を切って鍋に入れて、カレールウを入れる。夕刊を見て、7時頃カレーで夕食。仮眠、NHK時代劇「夏雲あがれ」を見てうとうとする。9時過ぎに仕事場に行き、詩の改稿を続ける。10時過ぎて風呂に入り、出て、林檎1個と薩摩芋1切れと水羊羹と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。今日は痛み止めを呑まなかったもので、脚は昨日より痛む。でも、昼間掃除機を掛けられる程よくなった。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:22:05 - shirouyasu - No comments

Navigation

[Previous 月](#)

[Next 月](#)

[Today](#)

[Archives](#)

[Admin Area](#)

Categories

[All](#)

[General](#)

灰皿町の本

●[幻想小説『なめくじキーホルダー』清水鱗造](#)

●[「週刊読書人」詩時評一九九二-一九九三年 清水鱗造批評集 第二分冊](#)

Search

2007-06-28

7回目の「骨盤矯正」と「交流磁気シャワー」を受ける。

27日の朝、トイレで『利己的な遺伝子』の第一章「人はなぜいるのか」を読み始めた。「ある惑星上で知的な生物が成熟したといえるのは、その生物が自己の存在理由をはじめて見いだしたときである」と書き始められて、「生命には意味があるのか？ われわれはなんのためにいるのか？ 人間とはなにか？」という問いに対して筋の通った、かつ理にかなった説明を纏めたのが、ダーウィンその人だったと書かれていた。進化論の重要性を追求する。利己主義 (selfishness) と他利主義 (altruism) の生物学的研究をするを書いてあった。庭に出て [小さな花を撮って、麻理に名前を聞いたらオリズルラン](#) ということだった。仕事場に行って Bloxomblog に入れてから、日録をノートする。mixi を見る。詩集にまとめる予定で、6年前に書いた詩に手を入れる。麻理が作った卵とじ蕎麦で昼食。1時半回って自転車で代々木上原駅まで行って、小田急で新宿に出て西口でバスを待っていると、一人の老婆に吉祥寺に行くバスの乗り場を聞かれる。案内板を見て、伊勢丹ハルク前の乗り場を教えると、車が行き来している車道をすたすたと歩いていった。バスの車内アナウンスでは「老人の事故が増えているから、明るい色が派手なシャツを着て、なるべく目立つようにしましょう」と言っていた。2時過ぎに練馬車庫行きの都バスに乗って、青梅街道から靖国通りを経て、曙橋で外苑東通りに出て、早大通りに曲がり、山吹町で江戸川橋通りに出て、目白通りに入って、鬼子母神前で下車、ソーケン整骨院へ行く。安居院長の「骨盤矯正」、そして「交流磁気シャワー」をおよそ30分。交流磁気医療器の開発者石渡弘三著『交流磁気がからだを変える』を買う。見ると発行所が「現代書林」とあり、その現代書林の建物をわたしはいつも外苑東通りの弁天町の辺りでバスの窓から見ていたのだった。4時半過ぎに終わって、書肆山田の鈴木一民さんに電話して、鬼子母神商店街の喫茶店「Vess」で会い、わたしの詩作のことや世間話をして、6時頃、鬼子母神前から都バスで新宿駅西口に戻り、小田急で代々木上原に帰る。自転車で上の商店街の八百屋に立ち寄ってスモモと林檎を買って帰宅。麻理が焼いた餃子とみそ汁で夕食。ベッドで仮眠、眠ってしまい、10時頃起きて仕事場へ行き、詩に手を入れて、mixi を見た後、「灰皿町blog日記」を途中まで書く。居間に行って林檎1個と薩摩芋1切れと水羊羹と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。仕事場に戻って「灰皿町blog日記」を書き上げる。

00:47:42 - shirouyasu - No comments

Login

ログインID:

パスワード:

このPCを他の人と共用する

Powered by



2007-06-27

24回目の加圧リハビリ。

26日の朝、トイレで読んだ『利己的な遺伝子』の「一九七六年版のまえがき」には、読者として門外漢、専門家、学生の3者を念頭に書いたこと、いろいろな人の説を取り込んでいること、訂正や原稿の整理をしてくれた人たちに対する感謝などが書かれていた。[窓際の赤い花がほころんだ](#)のを撮って、仕事場に行って、日録をノートしてから、Bloxomblogに入れる。きつね蕎麦を作って昼食。1時10分過ぎに家を出て、代々木上原駅まで歩く。21分発にも間に合わず、27分発の千代田線に乗る。北千住で乗り換え。北千住2時10分発の東武線下り各駅停車に乗る。これは、代々木上原1時15分発で表参道で1時26分の南栗橋行きの急行に乗りかえて、西新井で7分待つて乗る電車と同じということで、北千住乗り換えの方が10分余り早く着くということ。ただ、北千住の乗り換えは地下道をかなり歩き、エスカレーターとエレベーターで3階のホームまで行かなければならない。2時20分に竹ノ塚に着いて、タクシーで井上病院へ。ちょっと待って、2時45分頃からマッサージと加圧トレーニング。腹筋の運動、お尻の筋肉の運動、膝でボールを挟む運動、きつかったのが股関節の筋肉の運動だった。3時20分頃終わり、タクシーを呼んで竹ノ塚駅のカフェ・フーゲツへ。コーヒーを飲む。駅前広場に行く人々を眺める。詩とユーモア

についてちょっと考える。4時の各駅停車で北千住で千代田線に乗り換えて代々木上原に戻る。歩いて帰宅。トレーニングの疲れで身体が重く歩くのがちょっとしんどい。帰宅して、豆乳を飲んで夕刊を見る。麻理は一旦帰ってきてまた出掛ける。それから先ずジャガイモのみそ汁を作り、昨日のニラ炒めを温めて、麻理が買ってきた餃子を焼く。そして7時頃夕食。食後ベッドで仮眠、「学校に行こうMAX」を見ていたが眠ってしまう。10時頃起きて仕事場にとってmixiなどを見る。風呂に入り、出てから、林檎1個と薩摩芋1切れと水ようかんと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。今日は痛み止めを吞んでいるせいかな痛みが右脚に少し残る程度。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:59:15 - shirouyasu - No comments

2007-06-26

メールの返事を書いただけの日。

25日の朝、トイレで読んだ『利己的な遺伝子』の初版の序文を書いたのは、ハーヴァード大学のロバート・L・トリヴァースという社会生物学者だった。次に「一九七六年版のまえがき」の始めのところを読んだ。「この本はほぼサイエンス・フィクションのように読んで貰いたい」と書かれていて、いきなり「われわれは生存機械—遺伝子という名の利己的な分子を保存するべく盲目的にプログラムされたロボット機械なのだ」と書かれていた。庭に出て、[雨に濡れる紫陽花](#)を撮って、仕事場に行って、日録をノートしてから、Blosxomblogに入れる。12時45分に、今朝眠っていて見なかったNHK連続ドラマ「どんと晴れ」を見て、麻理が作ったきつね蕎麦で昼食。仮眠、テレビを見ながらうとうとして眠る。3時過ぎの起きて、コーヒーを淹れて飲み、薩摩芋を蒸かしてから、仕事場に行く。昨日会えなかった福井さんから、昨日の上映会をした木村和代さんから、昨日一緒に食事した矢後君から、そして久しぶりに三浦淳子さんからメールが来ていたので、それぞれに返事を書く。矢後君のメールは文字化けしていて、テキストで添付ファイルで再送して貰う。それから、『新・母アンナ・フィアリングとその子供たち』に軍曹役で出演していた長畑豊さんと衣装を担当している加納豊美さんに短い感想を書いてメールで送った。鈴木余位君にはわたしの文章の「詩に実質」がアップしてある[「b2evolution blog」](#)のURLをメールで、昨日教えて貰ったアドレスに送ったら戻ってきてしまった。7時頃サバの西京焼きとブリの照り焼きとにらとモヤシとキノコの炒め物にみそ汁で夕食。食後、夕刊を見てから寝室に行って仮眠、「水戸黄門」をうとうとしながら見て、その後眠り、10時近く起きて風呂を沸かす。mixiを見て風呂に入り、出てから、林檎1個と薩摩芋1切れと水ようかんと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。今日は一日痛み止めは吞まなかった。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

01:21:26 - shirouyasu - No comments

2007-06-25

「東京 WAVE FRONT」を見に行き、多摩美の卒業生、在校生に会う。

24日の朝、トイレで読んだ『利己的な遺伝子』には、初版の序文が載っていて、自然淘汰ということに注意を喚起して、この本が扱っている社会学説的な幅の広さということが書かれていた。庭に出て[三日連続して咲いたハイビスカスの花](#)を撮って、仕事場にとって、日録をノートして、昨夜詩のリストを整理した時見つけた書きかけの詩を再読したりしているうちに、ハイビスカスの花をBlosomblogに入れるのを忘れてしまった。12時廻ってきつね蕎麦を作って昼食。1時過ぎに家を出て、中学校のところまで行ってタクシーを拾って渋谷のギャラリーLE DECOに向かう。運転手さんが山手通りは混んでいるから駒場を抜けましょうというので駒場を抜けて、旧山手をから代官山へ出て、並木橋からLE DECOの前で降りる。「東京 WAVE FRONT」の上映会場で木村和代さんとひさしぶりに会う。その他の多摩美の在校生

とも久し振り。Aプロで木村和代さんの『admiration time』を入れて4人作品をみる。終わったところで、石田尚志さんに会う。石田さんとも久振り。先日の横浜美術館での上映会などの話を聞いて、その時上映したという石田さんの作品『海の映画』のDVDを貰う。山本圭太君とも言葉を交わす。次いで、Bプロの上映。山本圭太君の作品他3人の作品。映像という形態を対象にして作品を考えているという風な作品だった。終わって、卒業生の矢後智之君と現在助手をしている鈴木余位君と蓬萊亭に行ってビールとヒレカツ定食を食べて話をした。8時前にタクシーで帰宅。ベッドで横なってNHK大河ドラマ「風林火山」を見ているうちに眠ってしまい、目が覚めたら10時を廻っていた。風呂に入り、出てから、林檎1個ときんつば半分と水ようかんと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。今日は痛み止めを呑んでいたのもそれほど痛くなかった。仕事場に行って、石田さんから貰ったDVDを見る。実写の海の波と方形の空間に増殖していく植物的な線と青の塗料とがコレスpondする作品で見応えがあった。それから「灰皿町blog日記」を書く。ハイビスカスの花をBlosomblogに入れる。

02:02:13 - shirouyasu - No comments

2007-06-24

久し振りに南瓜と牛蒡を煮る。

23日の朝、トイレで読んだ『利己的な遺伝子』の「一九八九年版のまえがき」には、ダーウニズムの遺伝子的側面を研究する先輩の仕事を見て、この本を書く気になった事情と、章を増やして書き足したことが書かれていた。青空の庭に出て、夏のような日差しを受けている[今朝咲いたハイビスカスの花](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートしてからBlosxomblogに入れる。書肆山田の一民さんに、「るしおる」と古賀忠昭について書いてあった東京新聞の「大波小波」をファックスで送る。シアターXの上田美佐子さんに招待のお礼の代わりに観劇した感想の手紙を書く。2時近く、きつね蕎麦を作って昼食。仮眠、うとうとしながらヤクルト対ロッテ戦でヤクルトが大量得点するところを見る。4過ぎに自転車でパルケに行って、牛乳、林檎、枝豆、牛肉、トマト、牛蒡、人参などを買って帰る。先ず、枝豆を茹でてから、麻理が買ってきてあった南瓜と牛蒡を煮る。夕刊を見てから、7時頃南瓜の煮付けとみそ汁で夕食。ベッドで仮眠。テレビの討論番組を見ていたが眠ってしまう。9時頃仕事場に行って、詩集『胡桃ポイント』（2001）以降に書いた詩のリストを整理する。全部で13篇955行で詩集にするには量が足りない。でも、リストを整理してみると、詩集のイメージを作ろうかという気になってくる。11時廻って風呂に入る。出てから、林檎1個と枝豆と水ようかんと煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。今日は痛み止めを呑まないで、パルケで買い物をしたり煮物をしたりしたせいか夜になって結構脚が痛む。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

01:19:22 - shirouyasu - No comments

2007-06-23

23回目の加圧リハビリ。

22日の朝、トイレで読んだ『利己的な遺伝子』の「一九八九年版のまえがき」には、科学の普及のための文章の大切さが書かれていた。この本にはその意図があるということ。朝刊を読んでいるときから雨が降り出した。家の中から[雨に濡れるハイビスカスの花](#)を撮って仕事場に行く。日録をノートして、ハイビスカスの花をBlosxomblogに入れる。麻理が作ったきつね蕎麦で昼食。1時過ぎに雨の中、杖を突いて、折りたたみの傘を差して代々木上原駅まで行く。左手に杖、右手に傘というわけには行かないので、傘を畳んでビニールの袋に入れて鞆に入れる。1時21分の千代田線に乗り、表参道で東武伊勢崎線久喜行き急行に乗り換えて、西新井の肌寒いホームで7分待って各駅停車の乗って竹ノ塚で下車。タクシーで井上病院へ。リ

ハビリを始める前に、財布や小銭入れをポケットから鞆に入れ替えようとして、小銭入れが無いのに気がつく。タクシーでお釣りを貰って入れた後に無くなったので、病院の入り口あたりでなくしたかと探したが無いので、タクシーの中に落とすと思い、貰っておいた領収書の電話番号に電話する。領収書の「ドア番号」というのがタクシーの車の番号ということだった。探しておいてくれるというので、また電話することにして、マッサージと加圧トレーニング。右脚のマッサージが効く。主に、腰の筋肉の運動をする。トレーニング台の端に上を向いて寝て、両足を垂らして、股関節を伸ばして、お腹に力を入れて、お尻を台に押しつけるという運動がこたえる。リハビリが終わって、タクシー会社に電話する。小銭入れはあったというので、そのタクシーに届けて貰い、そのまま乗って竹ノ塚駅へ行く。カフェ・フーゲツは客が少なく、窓際の椅子四つの席に座る。コーヒーとケーキセットで、ケーキは桃のショートケーキにする。駅前広場を眺めているうちに、歩いている人々というのは、何処に行くのか分からず、要するに謎の存在だと気がつく。見知らぬ人というのは全て謎の存在だと思っていると、向こうのバス停に止まっていたバスから運転手と思われる人物が降りてきて、広場を横切り、こちらの窓の下の地下の公衆便所に降りていった。少なくとも謎の一つは解けた。4時10分竹ノ塚発の電車に乗り、西新井で田園都市線中央林間行き急行に乗り換えて、渋谷まで直行。渋谷で降りて、東横デパートの地下に行き、先ず林檎を買って、イチジクを見たらワンパック1040円には驚いた。豆腐ハンバーグなどの惣菜を買って、ガードの下でタクシーを拾って帰宅。夕刊を見て、7時頃、豆腐とワカメのみそ汁を作って、買ってきた惣菜で夕食。ベッドで何かテレビを見ているうちに眠ってしまった。9時半頃起きて仕事場へ行き、メールしてmixiを見て、風呂に入る。出たら、林檎1個と角きんつば半分と一口羊羹と煎餅とを食べて、温めた牛乳を飲む。葉とサプリメント。右脚の痛みは和らいでいるが相変わらず力が入らない。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

01:10:49 - shirouyasu - No comments

2007-06-22

『新・母アンナ・フィアリングとその子供たち』を見る。

21日の朝、トイレで読んだ『利己的な遺伝子』には、「一九八九年版のまえがき」が採録されていた。今朝はその始めのところで、出版当初は好意的に迎えられたが、だんだんと革新性が批判されるようになったが、内容は教科書に取り上げられるようになったこと、新ダーウイン主義者であること、個体と遺伝子は視点が違うが、同じことであることなどが書かれていた。庭に出て[マーガレットの枯れた花の頭](#)を撮って仕事場に行って、日録を書いてから、Blosxomblogに入れる。mixiやメールを見る。1時頃、かき揚げ天ぷら蕎麦を作って昼食。2時頃、自転車で代々木上原駅の下の方の三菱東京UFJ銀行に行って、定期預金を別の口座に変える。3時頃一旦家に戻って、三角橋の自転車屋さんに行って自転車のタイヤのバルブを変えて貰う。自転車屋のおじさんがわたしの兄と同年なの分かる。家に帰って夕刊を読んで、5時頃家を出て、自転車で代々木上原駅に行き、小田急で新宿に出て、JR総武線で両国へ行く。駅前の「Cafe ROZA」でビーフカレー・ライスを食べる。6時半廻って、「シアターX」に行き、劇場プロデューサーの上田美佐子さんに挨拶した後、ロビーで演出家のルティ・カネルさんとぼったり会う。英語が話せないでどぎまぎして、日本語で応答する。7時から『新・母アンナ・フィアリングとその子供たち』の開演。[2005年の初演の時](#)の主役は吉田日出子さんだったが、今回は体調が悪く、主役が大浦みずきさん変わった。舞台の進行は初演と同じだったが、役者さん達に余裕があって、楽しんでいるような雰囲気だった。大浦さんの主役は吉田さんの主役とは印象が違って感じられた。10時前に終わって、新宿回りで帰るのはしんどい気がして、劇場の前からタクシーを拾って、千代田線の新御茶ノ水駅の聖橋口まで行き、代々木上原へ戻る。自転車で帰宅。汗をかいたので直ぐに風呂に入る。出たら、林檎1個、ウエハス、一口羊羹、煎餅を食べる。温めた牛乳を飲む。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:52:08 - shirouyasu - No comments

2007-06-21

6回目の「骨盤矯正」と「交流磁気シャワー」を受ける。

20日の朝、トイレで読んだのは、『利己的な遺伝子』の「まえがき」と思っていたが、最後に30年前のサッチャー政権に重ねて批判されたということが書かれているのに出会って、改めてタイトルを見ると「三〇周年記念版への序文」となっていた。なんか、凄い本という印象になった。庭に出て [ミントの小さな花](#) を撮って、葉を吞もうとして、血圧降下剤が残り少なくなっているのに気がつき、自転車で小林病院へ行く。幼い男の子が泣きやんだところでわたしの番になって、先月行った健康診断の結果説明があった。ほぼ健康とのこと。それから血圧測定と診察。帰りにパルケでイチジクを買おうと持ったらワンパック780円は高すぎるので止める。葡萄と洋辛子と小エビのかき揚げ天ぷらを買って帰宅。ミントの花をBlosxomblogに入れる。麻理が先ほど買ってきたかき揚げで天ぷら蕎麦を作って昼食。1時半頃家を出て、自転車で代々木上原駅まで行き、小田急で新宿に出る。西口のバス停に行くと、目の前で練馬車庫行きのバスが出ていってしまう。杖を突く身でなければ走ったのと思う。次のバスで歌舞伎町を通過して、曙橋から牛込柳町を経て、山吹町、江戸川橋、目白台、椿山荘前、鬼子母神前で下車、「ソーケン整骨院」へ。安居院長に骨盤矯正をして貰って、磁気シャワーを30分ぐらい浴びる。3時からほぼ1時間半ぐらいの治療。5時前に鬼子母神前から新宿駅西口行きのバスに乗る。今日で停留場名をだいたい覚えた。小田急で代々木上原に戻り、自転車で帰宅。夕刊を見る。麻理がトマトとキノコとニラのオムレツを作り、みそ汁とで夕食。ベッドで「ためしてガッテン」を見ているうちに眠ってしまう。10時前に起きて居間に行き、「その時、時代は動いた」の「蓮如」を見てから、今日は磁気シャワーを浴びて疲れている感じなので、風呂には入らず、林檎1個と芋羊羹と一口羊羹と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。脚の痛みはかなりいい。仕事場に行ってメールに返事してから、「灰皿町blog日記」を書く。

01:26:07 - shirouyasu - No comments

2007-06-20

22回目の加圧リハビリ。

19日の朝、トイレで読んだ『利己的な遺伝子』の「まえがき」には、この本で読んで衝撃を受けたという読者からの手紙が紹介されていた。庭に出て紫陽花の花を撮って、ちょっと萎れている草に水を撒いて、仕事場に行き、日録をノートしてからmixiなど見て、[今年は数が少ない紫陽花の花](#) をBlosxomblogに入れる。12時半近く蕎麦を茹でてかき揚げ天ぷら蕎麦を作って昼食。1時過ぎに自転車で駅まで行く。千代田線の15分発には間に合わず、21分発に乗って北千住まで行き、日比谷線から来た各駅停車の東武線に乗る。竹ノ塚に2時20分頃着き、タクシーで井上病院へ。固まって痛い腰から右大腿にかけてマッサージして貰い、加圧トレーニングは腹筋に力を入れる運動、お尻の筋肉に力を入れる運動、膝でボールを押す運動、膝を開く運動、それから立ち上がる姿勢を作る訓練などをやった。3時過ぎに終わる。タクシーを電話で呼んだがなかなか来ないので再電話したら、そこにタクシーが来た。東武線の踏切に止められていたということだった。竹ノ塚駅のカフェ・フーズでコーヒーを注文したら、コーヒーメーカーのコーヒーが無くなって暫く待たされた。窓の外を眺めるでもなくぼんやりと過ごした後、3時54分の電車で北千住で降りて、千代田線に乗り換えて代々木上原に戻る。スーパーの丸正に行って葡萄とアサリと牛乳2本を買って自転車で帰宅。暑くて汗をかいたのでシャワーを浴びる。麻理に電話して「牛乳は買った」と告げる。夕刊を見てから、7時前にアサリのみそ汁を作り、豚肉のショウガ焼きを作って一人で夕食。食後、ベッドで「学校へ行こうMAX」の天文台訪問を見ていて眠ってしまう。10時頃目を覚まして。NHKの「プロフェッショナル」の日本一のソムリエ佐藤陽一氏を見る。仕事場

に行ってmixiなど見てから、風呂に入る。出たら、芋羊羹、一口羊羹、乗り煎餅1枚を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

01:04:34 - shirouyasu - No comments

2007-06-19

中日新聞の藤野治英記者から「スポーツとメディアについて」インタビューされる。

18日の朝、トイレで読んだ『利己的な遺伝子』の「まえがき」には、この本の中で「遺伝子」が擬人的に人格化されていることへの批判に対する反論が書かれていた。擬人的に人格化することによって、説明を分かりやすくするばかりでなく、研究に創造的な発展をもたらすこともあるという。[未央柳の花](#)を撮って、庭に水を撒いてから仕事場に行く。未央柳の花をBlosxomblogに入れる。麻理がかき揚げ天ぷら蕎麦を作って昼食。仮眠。眠ってしまい、2時15分頃目が覚めて、慌てて支度して家を出て、下の坂でタクシーを拾って渋谷へ行く。井の頭線のガードの下で降りて、中日新聞の藤野治英記者と待ち合わせした喫茶店のTopへ行くと、彼はもう来ていた。コーヒーを口にしてから、藤野記者はわたしが1985年に出した『メディアと<私>の弁証』を開いて、その一節を読んでから、現在のメディアのスポーツ報道のあり方について、いろいろと質問して、わたしはその一つ一つについて応えた。話の概略として、身体と技量の限界に挑戦するスポーツ選手は、鋭く反応する商業主義のシステムの中に置かれて、絶えずそれと闘っていかねばならないわけで、メディアによってヒーロー・ヒロインにされて、メディアが作る物語を生きていく、時にはその物語が国家を背負ったものにもなる、というのが現在のメディアとスポーツの関係ではないという話をした。3時過ぎから5時半頃まで続けて話して、ちょっと疲れたが、最近話をする機会が少なくなっているの、まあ楽しかった。道玄坂下の生地屋の前で別れて、東急本店の地下まで歩き、鰻弁当と蜂蜜とハムを買って、タクシーで帰宅。7時過ぎに鰻弁当で夕食。ベッドで仮眠、テレビを点けて「水戸黄門」をうとうとしながら見て眠ってしまい、10時近く目覚める。仕事場に行って、小さな蕾の花の名前を探して、BlosxomblogのArchivesの去年の花を見たが分からなかった。11時過ぎて風呂に入り、出たら、林檎1個と水ようかんと芋羊羹1切れを食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

01:17:21 - shirouyasu - No comments

2007-06-18

四人の詩人達とビールを飲む。

17日の朝、トイレでリチャード・ドーキンス著『利己的な遺伝子』を読み始める。この本は『脳と意識の地形図』の中で「ミーム」という概念のところで紹介されていて、読んでみたいと思った。今日読んだ前書きでは「利己的な遺伝子」というタイトルについて「利己的な」と「遺伝子」に分けて説明されていた。[窓辺の鉢植えの小さな蕾](#)を撮って仕事場に行き、日録をノートしてから、Blosxomblogに入れる。12時半頃、家を出て、暑い日差しを受けてちょっと歩いて、下の中学校の前を過ぎたところでタクシーを拾って新宿ライオンへ行く。タクシーの運転手さんが「ビール日よりですね」と言った。清水哲男さんと渡辺洋さんがもう来ていた。それから、長尾高弘さんと樋口えみこさんが来て、午後6時近くまでビールを飲みながら懇談した。変わらないそれぞれの詩人達の話し振りに気持ちがほどける。わたしは数ヶ月ぶりにビールを口にした。樋口さんから詩集『生まれて』を貰った。帰りにビヤホールの入り口でみんな写真撮った。哲男さん長尾さん樋口さんが脚の悪いわたしを気遣って新宿駅のエレベーターまで見送ってくれた。それから、西口に行って小田急地下でヒレカツとクリームコロッケと漬け物を買って、タクシー

で帰宅。麻理がネイチャーゲームから帰っていたが疲れとって寝てしまい、わたしは一人でヒレカツと豆腐のみそ汁で夕食。食後、寝室のベッドで「風林火山」を見て、仕事場に行って、樋口えみこ詩集『生まれて』を読む。肉親や好きな人や友人など人の関係から生まれて来る言葉が自己の存在を照らし出すという詩だった。11時過ぎて風呂に入る。出てから、林檎1個と芋羊羹1切れと煎餅1枚を食べて、温めた牛乳を飲む。仕事場に行って、mixiを見てから「灰皿町blog日記」を書く。

00:49:57 - shirouyasu - No comments

2007-06-17

『脳と意識の地形図』を読み終わる。

16日の朝、トイレでリタ・カーター著藤井留美訳『脳と意識の地形図』を読み終わった。昨年の11月15日から読み始めたので、7ヶ月掛かった。とにかく、意識は脳の働きであることは確かだが、まだ科学的には明解に解明されてないが、量子理論によってやがて解明されるだろうというところで、この本は終わっていた。脳の本は今までに幾つか読んだが、前頭葉とか海馬とかいろいろと脳の部分の名称が出てくるが、覚えられないし、どうも良く分からないいまだ。まあ、脳は生存を維持するために絶え間なく働いていて、その未来に向かう一瞬の働きがわたしたちが生きているということなのだ、ということがちょっと分かった感じだ。庭に出て紫陽花の紫色を撮る。それから洗濯物を干す。仕事場で日録をノートして、紫陽花の花のアップをBlosxomblogに入れる。2時頃、キノコを入りの蕎麦を作って昼食。ベッドに横になってヤクルト対オリックス戦の中継を見る。3時過ぎにコーヒーを淹れて飲んで、仕事場に行って、前田英樹著『言葉と在るものの声』の第三章を始めから数ページ読み返して、その後、ヤクルト対オリックス戦が気になって、テレビを点けて試合終了まで見てしまう。両方のチームの、ゲームの後半に次々に出てくる投手達の姿にプロ選手の人生を感じてしまう。居間のテーブルで夕刊を読んだ後、豆腐とワカメのみそ汁を先に作ってから、トマトオムレツを作る。玉葱とトマトのみじん切りをバターで炒めてから卵を流し込むというやり方で作った。ジャガイモを出しと塩で煮て付け合わせにする。7時頃夕食。寝室に行って、ベッドに横になる。テレビを点けて眠ってしまい、10時過ぎに目覚めて、NHK土曜ドラマ「こんいちば、母さん」を見る。それから風呂に入る。出て、林檎1個と薩摩芋一切れと一口羊羹を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。今日は脚は比較的に痛まなかった。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:40:05 - shirouyasu - No comments

2007-06-16

21回目の加圧リハビリと森医師の診断。

15日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、量子理論による意識の解明ということに対する期待が書かれていた。庭に出てヒメジヨとハイビスカスの花を撮ったが、mixiを見たりしているうちに時間が経って、日録の10日の記録が飛んでいて、一日ずれているのに気がついたところで、12時廻って、蕎麦が出来たと麻理に呼ばれて居間に行った。昼食後、1時ちょっと前に自転車で家を出て代々木上原駅へ。1時9分の千代田線でそのまま北千住へ。そこから各駅停車に乗って竹ノ塚で下車。荒川の鉄橋を渡るとき窓から見えた青空を背景に綿をちぎったような雲が印象的だった。タクシーで井上病院へ。いつもより10分早く2時20分に着いた。右大腿が痛いと言ったら丁寧にマッサージしてくれた。腹筋とお尻の筋肉の運動をした。お尻の筋肉に力を入れてと言われてもどう力を入れればいいのか分からなかった。加圧トレーニングが終わって、クリニックに行って、整形外科の森医師の診断を受けた。この前、神経根ブロック注射を途中で止めて貰った先生。改めてレントゲン写真を見て、第5腰椎の狭窄がひどく、その上の第4腰椎にも狭窄があり、現在太股が痛いのはそのせいではないかということだった。手術が出来る限度は75

歳ぐらいまでで、80歳ぐらいになって手術をしておけば良かったということにならないように、手術をした方がいいのではないかということだ。しばらく様子を見て神経根ブロック注射をしようということになった。診断が終わって、タクシーを呼んで竹ノ塚駅のカフェ・フーゲツでコーヒーとケーキ。ケーキはフロマーージュ。4時34分の各駅停車の電車で北千住で下車。丸井の地下で、鯖のみそ煮、カレイの煮付け、里芋の煮転がしなど惣菜を買って、千代田線で代々木上原へ。駅から自転車で帰宅。夕刊を見て、7時廻って買ってきた惣菜で夕食。食後、ヒメジョンとハイビスカスの花をBlosxomblogに入れてから、ベッドで仮眠。テレビを点けて8チャンネルの「父の日スペシャル：父の涙で子は育つ」を始めうとうとしながら見ていたが最後まで見てしまう。障害者のドキュメンタリーを作るテレビのディレクターが、タイ人の妻と離婚して、二人の男の子を育てるが、やがて自閉症の女の子を持つシングルマザーとインターネットで知り合って結婚するという話。風呂に入り、出してから、林檎1個と薩摩芋1切れと一口羊羹を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:56:40 - shirouyasu - No comments

2007-06-15

マネージャパン編集部編『グロ・ソブ』を読み終わる。

14日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』に紹介されていたハメロフとスコットの対談の後半を、良く分からないままに読んだ。意識というものを説明するのに、量子論的アプローチが必要か、非線形力学で十分に説明できるのか、という意見の交換なのだが、結論的にはそれぞれの学者の直感の披瀝で終わっていた。庭に出て[一つ咲いている風咲き月見草](#)を撮って、仕事場に行って日録ノートしてから、Blosxomblogに入れる。mixiや知人のHPを見ているうちに時間が経ち、2時頃、麻理がかき揚げ天ぷら蕎麦を作って昼食。寝室のベッドに横になって年金問題を論じる参議院国会中継を見ながら仮眠。3時過ぎにコーヒーを淹れて飲み、仕事場に行ってマネージャパン編集部編『グロ・ソブ 投資信託[グローバル・ソブリン・オープン]』を読み終わる。比較的に安全で、毎月分配金が出るということが分かる。定期預金より投資信託ではないかと銀行員にいわれて読んでみた。居間に行って夕刊を見る。7時頃、小雨降る中を麻理が買って来た刺身とみそ汁で夕食。食後、仮眠NHK時代劇を、筋も良く分からないまま、うとうとしながら見る。9時廻って仕事場に行って、mixiのコメントを書く。風呂に入る。出してから、林檎1個とトウモロコシ半分と一口羊羹と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。また仕事場に戻って「灰皿町blog日記」を書く。

00:24:14 - shirouyasu - No comments

2007-06-14

5回目の「交流磁気治療」と「骨盤矯正」を受ける。

13日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、量子論的アプローチをするアリゾナ大学意識研究センターのシュワート・ハメロフという学者と、同僚の、非線形力学を使えば、物理的システムから意識が現れる仕組みを解明できると考える数学者のアルウィン・スコットとの対談が載っていたが、読んでもほとんど分からなかった。コーヒーレンスって何だ、というわけ。庭に出て、[芍薬の実と思われもの](#)を撮り、仕事場に行って、日録をノートしてから、Blosxomblogに入れる。mixiを見る。1時過ぎて、麻理がきつね蕎麦を作って昼食。2時廻って家を出て、自転車で代々木上原の駅に行き、小田急で新宿に行き、西口から練馬車庫行きの都バスに乗って、鬼子母神前で下車。都バスは老人が多い。車内に杖を持っている人がわたしを含めて4人いた。3時15分頃、ソーケン整骨院へ行く。磁気を掛けてから、安居院長による骨盤矯正。三分の一の力で膝を倒して行って、院長のかけ声で脱力して深呼吸をする、というようなこと繰り返す。これが終わってから、三階

へ行って磁気シャワーを30分間浴びる。天井に映っている窓のシャッターから反射した光の移動を見ていた。終わった後、お茶を飲みながら、ハスキーボイスの世話係の女性が、昨日の北海道の33度の気温を話題にしたので、地球温暖化の話をちょっと話をする。5時過ぎに、また鬼子母神前から都バスに乗って新宿駅西口に戻り、小田急で代々木上原へ。自転車で漢方薬局の有村堂で無くなってきた3種類のサプリメントを買って、途中駄菓子屋で割れ煎餅を買って、帰宅。シャワーを浴びる。夕刊を読む。7時半頃、麻理が、はたけシメジと納豆とニラとトマトのオムレツを作って、みそ汁とで夕食。寝室のベッドでテレビを点けて「ためしてガッテン」を見ていたが眠ってしまい目が覚めたら10時を廻っていた。仕事場に行ってメールやmixiを見て、居間に戻り、今夜は身体が重い感じなので風呂には入らず、林檎1個と薩摩芋1切れと煎餅のかけら数個を食べて、温めた牛乳を飲む。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:36:02 - shirouyasu - No comments

2007-06-13

海老塚耕一展に行く。

12日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、超能力研究者と物質主義的な科学者との溝を埋めるものとして、「量子力学」があるようなことが書かれていた。[また咲き始めたナスタチウムの花](#)を撮って、仕事場に行き、日録をノートしてから、Blosxomblogに入れる。きつね蕎麦を作って昼食。2時過ぎに家を出て、坂の下でタクシーを拾って、恵比寿の日仏会館へ行き、海老塚耕一展を見る。「風の記憶」と題された直径40センチぐらいの分厚いアルミの円盤に直線的に切り取られた部分があり、ざくざくとした溝と三つの小さな穴がある作品が6点、「水のつぶやきが聞こえる 06-09」と題された、アルミの円盤に直線か又は曲線で切られた部分があって変形していて、同様に溝と三つの穴がある作品が11点、「淵に身を沈めながら、私は待つ」と題され、床に置かれた変形十字で、エロチックな印象の細い曲線と比較的大きな穴が三つある作品が3点、それに「落ちる水」と題されて、アルミの方形の板に2本ないし3本の溝と五つか六つの穴のある作品が4点、全部で24点の作品がエントランスホールの壁と床に展示されていた。どの作品も分厚いアルミの板に命が吹き込まれているという印象だった。30分くらい作品を見てから、日仏会館前でタクシーを拾って帰宅した。コーヒーを淹れて飲み、仕事場に行って『グロ・ソブ』を読む。5時頃、居間に行って豆乳を飲みながら夕刊を読む。それから、ジャガイモのソテーを作り、トマトオムレツを作り、7時頃一人で夕食。食後、ベッドで仮眠、「学校に行こうMAX」の天才エレクトーン少女たちと女子高生たちの凄いちアリーダーを見て少し眠る。彦山さんからの電話でバレーの公演を見に行かないかと誘われるが、行けないと返事。風呂に火を点けて、『グロ・ソブ』をちょっと読んで、風呂に入る。出たら林檎1個と薩摩芋1切れと一口羊羹と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:57:30 - shirouyasu - No comments

2007-06-12

20回目の加圧リハビリと金子医師の診断。

11日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、超能力研究者と普通のいわば物質主義的科学者との間の溝について書かれていた。超能力研究者の行う実験を科学者が再現できないようなところがあるというだ。庭に出て[大きなあじさいの花](#)を撮った後、雨が降ってきた。仕事場に行って、日録をノートしてから、あじさいの花をBlosxomblogに入れる。能瀬君から辻さんのWebの感想を読んだというメールが来る。そこに能瀬君の作品『He may solve the problem by using his logic.』についての考え方が書いてあったので、それを辻さんに送る。二人の間にあ

る種の観念の交流が感じられてちょっとわくわくする。アート・スピーゲルマン著小野耕世訳の『マウス』の始めのところをちょっと読む。12時半過ぎに、麻理が卵とじうどんを作って昼食。1時過ぎに家を出て、小雨の中、自転車で代々木上原駅まで行く。傘が風に煽られてちょっとひやりとする。1時15分の電車で間に合わなかった。いつもは、1時15分代々木上原発、表参道1時26分の急行、西新井2時17分各駅停車で、竹ノ塚からタクシーで2時半に井上病院に着くというわけ。次の1時21分に乗る。これだと、表参道1時33分の急行になり、井上病院に着くのが10分遅くなる。そこで、今日は、21分の千代田線の電車で、表参道で乗り換えしないでそのまま北千住まで行った。北千住で降りて長い地下道を歩いてエレベーターとエスカレーターで2階の急行のホームまで、10分掛けて行くと、乗れなかった表参道1時26分の急行南栗橋行きが入って来たところだったが、それには乗らないで3階のホームへ行き、日比谷線から東武線に通じている各駅停車に乗った。これが西新井2時17分の電車で、竹ノ塚からタクシーで2時半には井上病院に着くことが出来た。入院している老女のリハビリが終わるのを待って、2時50分頃から、腰から大腿にかけて丁寧なマッサージの後、加圧して腹筋の運動、大腿の筋肉の運動、お尻の筋肉の運動、立ち上がるために大腿に負荷を掛ける運動など。3時20分頃終わり、井上クリニックの方に行って整形外科の金子医師の診断を受ける。ベッドに寝て股関節の動きを見て、加圧リハビリを続けようという話。何時治るとは断言できないが根気よく続けてみようということ。八月にレントゲン撮ってみることになる。薬の処方箋を出して貰って、隣の薬局で薬を買い、タクシーを呼んで竹ノ塚駅のカフェ・フーゲツに行く。コーヒーでショートケーキを食べる。窓の外を眺める。隣の席に来た年配の男と女が互いのコーヒーカップをぶつけて乾杯をしているのを見る。4時半廻って各駅停車で北千住で下車。ルミネの地下食品売り場で、レタス、トマト、林檎、パプリカ、ほうれん草、アスパラなど野菜と、肉じゃがと高野豆腐の煮付けなど惣菜を買って、千代田線で終点の代々木上原で下車。自転車で帰宅。着替えてから夕刊を読む。麻理がみそ汁を作って、買って来た惣菜で夕食。寝室のベッドで仮眠。テレビのクイズ番組を見ているうちに10時近くまで眠ってしまう。風呂に火を点けて、マネージャパン編集部編『グロ・ソブ 投資信託[グローバル・ソブリン・オープン]』という本の第一章を読む。ソブリンとはラテン語で国家とか主権とかという意味で。国家が発行している債券のことを指すという。毎月分配金があって、比較的安全な投資なのでシルバー層に人気があると書いてあった。風呂に入る。出てから、林檎1個と薩摩芋2切れを食べて、温めた牛乳を飲む。テレビでスポーツニュース。薬とサプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

01:31:12 - shirouyasu - No comments

2007-06-11

ジョー・サッコ著小野耕世訳『パレスチナ』を読み終える。

10日に朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、思わず他人の視線を追いかけてしまい、真似してしまう「ミラーニューロン」と、それに言語意識を働かせて意識を共有してしてしまう「心の理論」のことが書いてあった。それから考えて集合意識のことも、ミツバチの行動と考え合わせて書かれていた。[窓辺に置いてあるシクラメンが咲かせた花](#)を撮り、仕事場に行って、Blosxomblogに入れる。その後、昨夜、劇団「小指値」の制作をすることになったという山本ゆいさんから、その名前の由来を名付け親のわたしに聞いて来たので、メールで返事を送ったのだったが、正確な日時を忘れていたので、2004年の日録を見返した。その夏には多摩美の共同研究の『自來也』の公演があって、その後のことだったと思ったが、記録してなかった。だた、10月に「演劇『小指の値』の稽古を見る」とあるので、その辺りことだったことは確かだ。『自來也』の稽古のために連日多摩美の上野毛キャンパスに行って、稽古場の演劇スタジオの鍵を開けたのを思い出して懐かしかった。そのころから脚の痛みが出ていた。雷雨があったが直ぐに止んだ。1時半過ぎてきつね蕎麦を作って昼食。仮眠。テレビで森光子の「雪まろけ」の舞台記録を見てし

もう。コーヒーを淹れて飲み、仕事場でジョー・サッコの『パレスチナ』の後半を読む。難民キャンプの生活を読み進めるとため息の連続になる。最後の章を残して、7時頃、ハンバーグを焼き、みそ汁を作って夕食。食後、寝室のベッドに横になって「風林火山」を見る。風呂に火を点けて、仕事場で『パレスチナ』の最後の章と訳者の小野耕世さんの「訳者あとがき」を読む。それから、風呂に入り、出してから、林檎1個と薩摩芋二切れと一口羊羹と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

01:09:51 - shirouyasu - No comments

2007-06-10

イメージフォーラム付属研究所の第一作品の講評。

9日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、人が他人と心を共有することが書いてあった。4歳ぐらいまでに、他人の立場で想像が出来るようになるこのことだ。麻理が講義で使うDVカメラをモニターに繋げる延長ケーブルを、コネクターで繋いで4、5メートルの長さにして用意する。そのコネクターを探すのに手間取る。庭の次々に咲くビョウヤナギの花を撮って、仕事場に行って日録をノートしてから、Blosxomblogに入れる。「ソプリン」についてWebを見る。麻理がかき揚げ天ぷらうどんを作って昼食。眠くなって仮眠。眠ってしまい、3時半前に目覚めて慌てて支度して家を出て、坂の下でタクシーを拾ってイメージフォーラム付属研究所へ行く。土曜日で人の多い渋谷の街を抜けて行く。4時から研究生6人の第一作品の講評を西嶋さんで行う。6時45分頃終わって、事務所で富山さんと少し話して、7時過ぎに近所の鰻屋で鰻重を食べて、霧雨の中、青山通りでタクシーを拾って帰宅。夕刊を見てから、寝室のベッドで仮眠。10時過ぎまで眠ってしまう。それから、風呂を沸かして入る。風呂から出たら腰の痛みが和らいでいる。林檎1個と薩摩芋一切れと一口羊羹と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。葉とサプリメント。仕事場に行って、2004年の日録を見返して「小指値」の命名のことを書いて、山本ゆいさんにメールで送ってから、「灰皿町blog日記」を書く。

01:18:50 - shirouyasu - No comments

2007-06-09

4回目の「交流磁気治療」と「骨盤矯正」及び「自律神経免疫療法」を受ける。

8日に朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、超能力ということも、脳の神経細胞の発火のパターンとして片づけてもいいのだろうか、と書かれていた。庭の鉢植えのあじさいの小さな花を撮って仕事場に行き、日録をノートしてから、Blosxomblogに入れる。1時頃、麻理が卵とじ蕎麦を作って昼食。1時半頃、タイヤに空気を入れて、自転車で代々木上原駅まで行って、小田急で新宿に出て、西口から14時4分発の練馬車庫行きの都バスに、発車寸前で乗る。歌舞伎町からベビーカーに男の子を乗せたお母さんが乗ってくる。優先席の老女二人がその子を誉めてあやしたりする。老女二人は榎町で降り、ベビーカーの親子は江戸川橋で降りた。このバス路線は、江戸川橋が乗降客の分水嶺みたくなっていて、それまでの客はここまでで降り、この以後に乗る客は目白方面行くようだ。日本女子大前から女子中学生が沢山乗ってくる。14時50分頃鬼子母神前に着いて下車。目白通りは女子学生が次々に歩いてくる。ソーケン整骨院へ。先ず、安居院長から「骨盤矯正」及び「自律神経免疫療法」を受ける。それから交流磁気治療での磁気シャワーを受ける。腰の痛みが和らいでいる。鬼子母神前4時25分の新宿駅西口行きの都バスに乗る。車イスの年配の女性が、「降ります」というと、運転手が降車口に渡り板を取り付け、それを使って降りる。運転手は車イスのために畳んであった椅子を元に戻し、わたしはその席に座った。西口に着く頃にはネオンが光り始めていた。小田急で代々木上原駅で下車。自転車置き場から自転車を取りだして乗ったら、後ろの

タイヤの空気が抜けている。携帯で家の麻理に電話して、空気入れを持ってきて貰う。自転車で空気入れを持ってきた麻理が空気を入れて、それで帰宅。ここで入れた空気が夜中過ぎても抜けてないから、パンクしたのでも、いたずらされたのでもなく、多分、出掛ける前に空気を入れたとき、バルブがゆるんでしまったのだろう。帰宅して、豆乳を飲んで夕刊を見る。7時過ぎて、カレーを温めて、マンゴーとトマトを切って、麻理と夕食。皿など洗ってから、ベッドで仮眠。「迷宮美術館」を見ていて眠ってしまい、目覚めたら10時前になっていて、そのまま、「プレミウム10」の「パリ・オペラ座の弁慶」を見てしまう。身体がだるく、風呂に入らずに林檎1個と薩摩芋2切れを食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:49:04 - shirouyasu - No comments

2007-06-08

19回目の加圧リハビリ。

7日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、霊的体験と同じようなことが、側頭葉のある部分を刺激すると起こり、ある学者がそういう装置を作って実験したら、被験者が神やその他のその他の存在を感じたということだ。日が差して草が萎れているので水を撒いたら、暫くして雨が降った。[茎を伸ばしたナスタチウムの花](#)をBlosxomblogに入れる。mixiなど見て、12時半ごろ麻理と薩摩揚げ入りの蕎麦で昼食。1時頃自転車で家を出て、代々木上原から1時15分発に乗り、表参道で急行に乗り換えて西新井で7分待って各駅停車に乗り2時20分頃竹ノ塚に着く。半蔵門線経由では1時間5分掛かる。しかし歩く距離が少ない。タクシーで井上病院へ。2時半過ぎからマッサージと加圧リハビリ。腰が痛いといったら、トレーナーの小野さんは腰と太股を主にマッサージしてくれた。加圧トレーニングも腰中心だった。俯せになって、お尻の筋肉に力を入れてと言われても、どうやれば力が入るのかやり方が分からなかった。3時10分頃終わって、軽く汗をかいた。タクシーを呼んで竹ノ塚の駅ビルのカフェ・フーゲツへ行き、コーヒーとケーキセットで、ケーキは黄色い「ザ・マンゴー」にした。広場の人びとを遠くから眺める。竹ノ塚3時54分の日比谷線直通の各駅停車に乗り、北千住で千代田線に乗り換えて、終点の代々木上原へ4時50分に着く。こちらは56分で着いた。ただ、北千住の乗り換えで延々と地下道を歩かなければならない。駅前のコンビニでのご飯を買い、文房具店の錦宝堂で磁石と画鋏を買い、八百屋で薩摩芋を買って帰宅。薩摩芋を蒸かして、豆乳を飲みながら夕刊を読む。ソファでちょっと仮眠。7時過ぎに、昨日のカレーを温めて、トマトを切って一人で夕食。食後、ベッドで仮眠。テレビを点けてうとうとするが眠ってしまい、10時頃起きて風呂を沸かして、メールの返事など。それから風呂に入る。出してから林檎1個と薩摩芋一切れと一口羊羹と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:41:47 - shirouyasu - No comments

2007-06-07

ジョー・サッコ著小野耕世訳『パレスチナ』の半分を読む。

6日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、瞑想すると意識が一点に集中するので、脳の神経細胞の発火が持続する。すると神経伝達物質が尽きて、集中する対象が失われて、その刺激の元になるところを見失い、意識が意識を探すということになるという。透明な意識になるということらしい。庭に出て[散った薔薇の花](#)を撮って仕事場に行って、日録をノートしてから、Blosxomblogに入れる。mixiを見てみると、小野耕世さんに紹介されてアマゾンに注文したジョー・サッコ著小野耕世訳『パレスチナ』（2007.4.20いそっぷ社刊）とアート・スピーゲルマン著小野耕世訳『マウス』（1994.8.15晶文社刊）が届いたので、早速『パレスチナ』を読み始める。麻理が厚揚げ煮込み蕎麦を作って昼食。わたしは仮眠、「おみやさ

ん」を見ているうちに眠ってしまう。麻理が野菜を買いに行くついでに銀行で現金を下ろしてきてくれる。それから麻理は出掛けた。3時過ぎに目覚めて、コーヒーを飲んでから、『パレスチナ』を読む。作者が1991年から92年までイスラエルの占領地区のパレスチナ人たちを訊ねて、その見聞を劇画風に描いて、「コミック・ジャーナリズム」という分野を開いたという作品。パレスチナ人の苦難とパレスチナ人に対するイスラエルの警察と軍と入植者たちの暴虐が、作者の感受性を出した線描で描かれている。拷問の場面など印象深い。5時頃からご飯を炊いてビーフとキノコと人参と玉葱のカレーを作る。カレーを作るのは久しぶり。7時過ぎにそのカレーとトマトを切って一人で夕食。食後、仮眠。9時過ぎにまた『パレスチナ』を読み、半分読んだ。昼間外に出した猫が帰ってこないの、心配して玄関のドアを開けたら、ドアの前にいた。風呂に入り、出たら、林檎1個とどら焼き半分と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬、今日は脚は痛かったが胃のことを思って痛め止めは休んだ。サプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く

01:09:44 - shirouyasu - No comments

2007-06-06

18回目の加圧リハビリ。

5日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、瞑想しているときの脳が働いている場所のことが書いてあった。不安や攻撃や逃走の時に働くところはほとんど働かず、何かに集中するときに働く前頭葉の部分が働いているということだった。庭に出てドクダミの花を撮り、水を撒いた。仕事場に行って日録ノートしてから、[ドクダミの花盛り](#)をBlosxomblogに入れる。メールの返事を書く。12時半ごろ厚揚げ入りの蕎麦を作って昼食。1時10分頃家を出て杖を突いて歩いて代々木上原駅へ行く。腰と右大腿が痛く、およそ15、6分掛かってしまう。いつもより20分の遅く地下鉄で表参道で急行に乗り換えて、西新井で各駅停車に乗り竹ノ塚で下車、タクシーで井上病院へ。2時50分過ぎてマッサージから始めて加圧リハビリ。腹筋の運動、膝でボールを挟んで押す運動、腹這いになって、膝を曲げて、足でボールを挟んで押す運動、その足にゴムのベルトをつけて広げる運動、膝を揃えて立ち上がる運動などをやった。3時20分頃終わって、タクシーを呼んで竹ノ塚の駅ビルのカフェ・フーゲツへ。コーヒーだけ頼んだら、セットのケーキはいいんですかとウエイトレスさん言われた。コーヒーでケーキを食べる杖を突いた老人として覚えられたということ。4時10分の竹ノ塚始発で西新井で急行に乗り換えて渋谷まで行き、東横デパート地下でハンバーグとジャガイモのバーター炒めとサラダと五目おこわと栗おこわを買ってタクシーで帰宅。夕刊を読んで、居間のソファで仮眠。7時になって長ネギのみそ汁を作って、買ってきたハンバーグとおこわで夕食。ベッドで仮眠、「学校に行こうMAX」を見ながらうとうとする。9時廻って仕事場に行ってmixiやメールを見る。風呂に入る。出たら、林檎1個と薩摩芋と一口羊羹と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:39:30 - shirouyasu - No comments

2007-06-05

「大辻清司の写真 出会いとコラボレーション」展に行く。

4日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、超越体験をしているチベットの僧侶の脳を、血行を画像で見る特殊な装置で検査したというアメリカの学者のことが書いてあった。庭に出て[完全に咲いたバラ](#)を撮る。仕事場に行って日録をノートする。バラをBlosxomblogに入れる。辻和人さんから玉野真一君と能瀬大助君の作品の感想をWebにアップしたというメールを貰って、両君にメールで知らせる。二月にアマゾンの古書で注文した「清水邦夫全仕事」1958～1980及び1981～1991の四冊が、宅急便で北九州市の佐藤書店から送られてきた。ニラ入りの

かき揚げ天ぷら蕎麦を麻理が作って昼食。2時半頃自転車で家を出て、松濤町の渋谷区立松濤美術館に行く。「大辻清司の写真 出会いとコラボレーション」展のオープニング。鈴木秀ヲさん、三浦和人さん、大辻誠子さんと久しぶりに会い、エレベーターで峯村敏明さんと山本圭太君に会い、地下のパーティ会場で久しぶりに小野耕世さんに会った。コーヒーを飲みながら小野さんと話す。小野さんはアメリカのマンガのジョー・サッコの「パレスチナ」とアート・スピーゲルマンの「マウス」について熱心に語った。エレベーターで上の会場に行き展示作品を見た。出口のところで島尾伸三さんにあいさつを交わした。この展示会は、写真だけに重点を置かず、写真という枠を越えて、なおかつ写真というコンセプトを追求した大辻さんの全貌を紹介しているところに特色があると思った。カタログの冊子には、大辻さんの写真論がぎっしり詰まっています、読み応えがありそうな印象だ。見終わって、小野耕世さんと東急本店まで、わたしは自転車でまたがって歩いた。そこで、「イメージフォーラムフェスティバル2007」で上映されたスーザン・ピットのアニメーション「エル・ドクトール」は良かったという意見で互いに一致した。東急本店の入り口で別れて、わたしは地下の紀伊国屋でオリーブの瓶詰めと缶詰と蓮根を買って、自転車で松濤町を抜けて帰宅した。夕刊を読んで眠くなって居間のソファで仮眠。7時過ぎに買って来た蓮根を煮る。今日は蓮根の煮物に成功したが味がちょっと濃すぎたので、食後、お湯で煮て味を薄める。麻理が餃子を焼いてみそ汁を作って夕食。ベッドで仮眠。9時過ぎ仕事場に行き、メールの返事、小野さんの話に出た「パレスチナ」と「マウス」をアマゾンで注文する。それから風呂に入り、出てから、林檎1個と薩摩芋とどら焼き半分を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。仕事場に行き「灰皿町blog日記」を書く。

00:47:50 - shirouyasu - No comments

2007-06-04

「ヤング・パースペクティヴ2007」のKプロとLプロを見る。

3日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、超越感覚は人間の自己が拡がっていく傾向によるものではないかと書かれていた。庭に出て咲いたばかりのバラの花を撮って、仕事場に行き、日録をノートしてから、Blosxomblogに入れる。メールやmixiを見る。12時半を廻って、昨日麻理が買って来たハスの天ぷらとかき揚げでご飯を食べる。1時半頃家を出て中学校前でタクシーを拾ってイメージフォーラムへ行く。2時から「ヤング・パースペクティヴ2007」のKプロを見る。Kプロは一本の作品のプログラム。大内伸悟ビデオ作品『パーク』(95分)は、二羽のインコと暮らしている若いカップルの部屋に、時々、二人の女優が遊びに来て、一緒に近くに借りている区営の畑の手入れに行く。ある時、赤ちゃんを連れて見知らぬ若い夫婦が、しつこく手伝うと言ってつきまとい、結局、カップルの部屋に住み着いてしまい、男は職を探しに行くと言ってぶらぶらしている、というような自由に生きる四人の女と二人の男と赤ちゃんの泣き笑いの生活が続く。作者の大内君は多摩美映像演劇学科の卒業生で、終わった後、彼に感想を話す。続いて4時からLプロを見る。Lプロも一本の作品。李一河+矢田怜子+内田さとみビデオ作品『ラテ指数11,123+』(64分)は、外資産業スターバックスに対する怒りを元に、これに対して抗議の気持を表したスターバックス巡りのマラソンなどやるが、そのやり方で分裂するスタッフの意見の齟齬取りと、長野市にスターバックスが進出したことの影響のドキュメンタリー。李一河君も多摩美映像演劇学科の卒業生で、今は日大の大学院生。終わって、見に来ていた卒業生の篠田さん、中林さんと彼女の友達、小森さん、大道寺さん、李一河君と彼の友達と近くの「ジョナサン」に行く。「ジョナサン」はビルの2階だったので、エレベーターを見つけて2階に行くと、そこは調理場で通れないので、李君が交渉してわたしと李君だけが調理場を通り抜ける許可を貰い客席に行った。一杯だったので二つのテーブルに別れて席を取った。小森さんに加圧リハビリに通っているところを話し、李君にカメラマンの心得みたいなことを話した。大道寺さんはチェコに行くと言っていた。わたしは夕食を兼ねたビーフシチューオムライスを食べた。今日で、「ヤング・パースペクティヴ

2007」の作品は全部見たことになる。7時頃、一足先に別れて、タクシーを拾って帰宅。ベッドに横になって、「風林火山」とNHKスペシャル「脱談合」を見た。薩摩芋を蒸かし風呂を沸かし、メールなど確かめて、11時頃風呂に入る。出てから、林檎1個と薩摩芋2切れと一口羊羹と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

01:19:57 - shirouyasu - No comments

2007-06-03

「ヤング・パースペクティヴ2007」のJプロを見る。

2日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、この本の著者が三度の超越体験をしたことが書いてあった。庭に出て[六月の眺めとしてハイビスカスとビョウヤナギ](#)を撮り、仕事場に行って日録をノートしてから、Blosxomblogに入れる。mixiなどを見る。それから、先日送られてきた「るしおる」64号に載っていた古賀忠昭の詩「ちのはは」を読む。地獄に行きたいと憧れていて、死ぬのが近くなったから、広告のチラシの裏に鉛筆で、子供を五人殺した自分が地獄に行くの当然で、地獄に行くのは嬉しいとというようなことを九州方言の語りを書いてあった。「るしおる」は今号で休刊になるという。わたしの場合、最近「るしおる」にしか詩を発表してないので、発表する場を失ったということになる。1時頃、小エビのかき揚げ天ぷら蕎麦を作って昼食。仮眠、うとうとしながら早慶戦の中継を見る。3時過ぎに起きて、米を研いで飯を炊く。そして蓮根と牛蒡と里芋を煮たが、味見に口に入れたら、どうしたわけか、化学薬品のようなひどい刺激で、思わずはき出した。洗剤か何かが入ってしまったのかも知れない。6時頃、昨日の残りの薩摩芋の天ぷらと佃煮とみそ汁で、早めの夕食を食べて、7時前に家を出て坂の下でタクシーを拾い、イメージフォーラムへ行く。「ヤング・パースペクティヴ2007」のJプログラム「どこかで幸せな家族のカベ」を見る。石田諒ビデオ作品『どこかで』(8分)は、「父はどこかで」と始まって、若い男の顔半分のアップ、背景に広々として空間の遠くに一本の枯れ木、その向こうに建物のカットが続き、顔がぐらぐらになってくるとノイズも大きくなる、と切り替わってまた元の映像の戻る、というのが繰り返されて、最後に「生きている」で終わる。後藤天ビデオ作品『幸せな記憶』(15分)は、生まれてから青年になるまでの成長アルバムの写真に、勉強もスポーツも出来る父親の自慢の息子として育ったというナレーションが付き、次に同じ写真に父が途中で死んでしまいちょっと駄目に育ったというナレーション、そして次に赤ちゃんの時に父が死んでしまった子として育つというナレーションがつく、というもの。太田智丈ビデオ作品『家族の薫製』(38分)は、酒の醸造会社だった家が、父が跡を継がなかったために潰れてしまったということ、ナレーション無しで、古いタンク、工場が壊された廃材、倒された石碑などと、沢山の人が写っている記念写真で見せる作品。村上康人ビデオ作品『カベ』(18分)は、父を撮ること拒否されて、同じ家の中で暮らしているながら別々に食事したりするところの自分の姿を撮り、後半ではアルバムの写真を自分にダブらせながら、父に対する畏怖の感情を語るというもの。9時頃見終わって、青山通りでタクシーを拾ったら、行き先を言うと遠回りで行こうとするので直ぐに降りて、別のタクシーを拾って帰宅。麻理と煮物のことを話し、冷えたところで捨てた。ベッドでちょっと仮眠。風呂を沸かし、11時前に入る。出てから、林檎1個と薩摩芋の小さな一切れとトウモロコシ半分と煎餅のかけらを食べて、温めた牛乳を飲む。煮物が変になったのは、流し台の付近に殺虫剤が掛かったのかも知れないと思い、その辺りを雑巾で拭いたりする。薬とサプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:59:28 - shirouyasu - No comments

2007-06-02

3回目の「交流磁気治療」と「骨盤矯正」及び「自律神経免疫療法」を受け

る。

6月1日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』には、西欧の科学が意識。思考。感覚などを物質的因果関係として明らかにして行こうとしているのに対して、東洋の瞑想によって現実を見極めようとする立場からすると、そういう意識や思考や感覚などは現実を覆い隠す霧のようなものということになると書いてあった。身体を屈めないで、麻理に足の爪を切って貰う。庭に出て[あじさいの花](#)を撮る。仕事場に行って日録をノートして、mixiを見た後、あじさいをBlosxomblogに入れる。野々歩君がネムちゃんを連れてきて、一緒に昼食のきのこ蕎麦を食べる。わたしは、1時半頃、自転車で家を出て駅に行き、小田急で新宿に出て、西口から練馬車庫行きの都バスに乗る。初夏の日差しの街を眺めながら、靖国通り、曙橋、牛込柳町、山吹町、江戸川橋、目白台と通って、鬼子母神前で降りて、ソーケン整骨院へ行く。昨夕から腰が痛くなっていると安居院長に話して「骨盤矯正」及び「自律神経免疫療法」の治療を受ける。「骨盤矯正」は仰向けに寝て、膝を曲げて揃えると、その膝を力を抜いて倒したり揺らしたりする。余力を入れないで痛くない方に院長の手を押すように倒して、院長のかけ声で力を抜き、深呼吸をする、というのを繰り返す。「自律神経免疫療法」はペンのような磁石で手を足の一本一本の指の爪の両脇を押し、頭の中心から両脇のつぼを押す。この後立って身体を捻る。などで終わる。腰の痛みはかなりよくなった。この治療は、自律神経のバランスを整えて身体の凝りを取り、血行を良くして免疫力を高めるということだ。それから、3階に行き、「交流磁気治療」で30分間、磁気のシャワーを浴びた。終わって、腰の痛みは屈むと痛い、歩くときは消えていた。鬼子母神前から都バスに乗って新宿駅西口に戻る。麻理に電話して天ぷらとおこわを買って、小田急で代々木上原で下車。自転車で帰宅。麻理がみそ汁を作って海老や野菜の天ぷらで夕食。食後仮眠、10時近くまで眠る。それから、Webを見てから風呂に入る。出て、林檎1個と薩摩芋小さいのを二切れと一口羊羹と煎餅を食べて、温めた牛乳を飲む。薬とサプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:52:22 - shirouyasu - No comments

2007-06-01

17回目の加圧リハビリ。神経根ブロック注射は中止。

5月31日の朝、トイレで読んだ『脳と意識の地形図』は、最後の第九章「意識の宇宙？」に入った。先ず、実証主義の西欧科学の考え方と東洋の瞑想の違いが書いてあった。[茎を長く伸ばして花を咲かせたナスタチウム](#)を撮って、仕事場に行き、日録ノートしてからBlosxomblogに入れる。mixiなど見てから、インスタントのご飯にみそ汁を掛けて早めの昼食として、12時半に家を出て駅まで歩き、地下鉄で表参道乗り換えで西新井へ。車中扇子を使うネクタイの人を見た。西新井で7分待って各駅停車に乗り、竹ノ塚へ。タクシーで井上病院へ。マッサージと加圧リハビリ。膝でボールを挟む運動と腰上げ運動。神経根ブロック注射をするというので軽いメニューだった。3時前にクリニックの方に行き、レントゲン室で神経根ブロック注射をやる段になって、昨日から微熱がある旨を述べて、レントゲンの台に乗ってから、気分が思わしくないのと、マッサージが効いてきているので、もう暫く様子を見てからにして欲しいと、ブロック注射をする森医師に述べて、注射するのは止めることになった。その後、薬を処方して貰い、隣の薬局で買って、タクシーを呼んで竹ノ塚駅に行く。前に一度乗った運転手さんだった。駅ビルのカフェ・フーゲツでコーヒーを飲んで駅前広場を眺める。集合住宅の上に積乱雲が移動していた。4時半前の電車で西新井で急行に乗り換える。今日は渋谷で降りて「さくらや」に行くことを考えて一番前の車輻に乗る。渋谷に着いて、以前本屋があったレストランビルのエレベーターで地上に出て、センター街の「さくらや」に行き、腕時計のベルトを買い、切れたベルトと交換して貰う。また同じエレベーターで地下に下りて、東横デパートの食品売り場の高野で紅茶を買い、伊勢定で鰻弁当を買って、タクシーを拾って帰宅。家に着く寸前に雨が降り出した。タクシーを降りると

き、腰が痛くなる。夕刊を見た後、ひとりで鰻弁当で夕食。食後ベッドでうとうとした後、「柳生十兵衛七番勝負」の最終回を見る。体温計で測ると平熱に戻っていたので、風呂に火を点ける。薩摩芋を茹でる。その間にmixiを見る。風呂に入る。出てから、林檎1個と薩摩芋二切れと一口羊羹を食べて、温めた牛乳を呑む。薬とサプリメント。仕事場に行って「灰皿町blog日記」を書く。

00:13:59 - shirouyasu - No comments